

岡山市教育セキュリティ強化業務委託に関する質問回答書

| 項番 | 該当資料名 | 頁  | 該当項目                                                                                                              | 質問内容                                                                                                                                                                  | 回答                                                                                                                                                    |
|----|-------|----|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | 仕様書   | 7  | 4③③運用保守                                                                                                           | 「月次報告書を成果品として提供し、原則オンサイトによる月1回の定期報告会で報告すること」となるが、追加開催の会議もオンサイト開催である認識が合っているか？                                                                                         | 原則オンサイトでの開催を想定している。                                                                                                                                   |
| 2  | 仕様書   | 9  | 4⑤②現行EPP 製品のアンインストールに関して                                                                                          | 本作業によって障害が発生した場合の原状復帰の責任は受託者のみにある認識で良いか？                                                                                                                              | 受託者側の指示に起因する障害の場合は受託者側の責任となるが、別途作業依頼を受けて教育ネットワーク運用保守業者が実施したことに起因する場合、または、障害発生を事前に予測できていた場合はこの限りではない。                                                  |
| 3  | 仕様書   | 9  | 4⑤②現行EPP 製品のアンインストールに関して                                                                                          | サーバの運用中に障害が発生した場合、原因の切り分けは受託者が実施する認識で合っているか？                                                                                                                          | NGAV／EDRに起因することが明らかである場合は受託者となるが、不明な場合は受託者及び教育ネットワーク運用保守業者双方での切り分けを想定している。                                                                            |
| 4  | 仕様書   | 9  | 4⑤②現行EPP 製品のアンインストールに関して                                                                                          | 「ただし、アンインストールが出来なかった端末に関しては、オンサイト対応ができるようにすること。」とあるが、端末にインストールされている現行EPP製品がオフライン状態となっている場合は、仕様書別紙1 履行場所一覧 に記載の学校へ訪問してオンサイトでアンインストールを行うという認識でしょうか。現状のオフラインは、何台くらいあるのか。 | お見込みのとおり。オフラインの台数については、日によって異なるため一概には言えませんが、約800台程度を想定している。ただし、対象端末から現行EPPのアンインストールに際しては、委託者から各校へ通知を行い、一定期間端末をネットワークに接続し、かつ、起動したままの状態にしてもらうことを予定している。 |
| 5  | 仕様書   | 9  | 4⑤③新規NGAV、EDR 製品のインストールに関して                                                                                       | 「サーバへのインストールは、受託者が教育ネットワークの運用保守業者に詳細な指示書を作成し、作業を依頼する。また、これらに係る費用は受託者の負担とする。」とあるが、サーバのインストールならびにアンインストールは、受託者の作業ではなく、教育ネットワークの運用保守業者に作業を依頼し、費用負担は受託者側になる認識で合っているか？     | お見込みのとおり。                                                                                                                                             |
| 6  | 仕様書   | 11 | 5 NGAV、EDR を利用したセキュリティ運用管理サービス（MDR／SOC）の機能要件（同等製品について）                                                            | サイバーリーゼン＋CECSOCで提案行うことは可能でしょうか？（サービスに適合することが容易に判別できる資料は別添のとおり）                                                                                                        | 仕様書上に記載の通り、5 I IIの機能要件全てを満たす製品・サービスであれば提案可能です。しかしながら提出資料から容易に判別できない要件や確認ができない要件がありました。したがって、同等製品・サービスとして認めることができません。                                  |
| 7  | 仕様書   | 14 | 5 NGAV、EDR を利用したセキュリティ運用管理サービス（MDR／SOC）の機能要件<br>II セキュリティ運用管理サービス（MDR／SOC サービス）の機能要件<br>(1) 共通要件(イ)               | 修復はファイルの削除や端末の隔離解除までという認識でいいでしょうか？                                                                                                                                    | 再発しないよう、原因となる不正なファイルの削除、不正なプロセスの削除、書き換えられたレジストリ修復等を24時間365日主体的に行うことにより、隔離／遮断された端末を初期化することなく安全に解除される想定です。                                              |
| 8  | 仕様書   | 15 | 5 NGAV、EDR を利用したセキュリティ運用管理サービス（MDR／SOC）の機能要件<br>II セキュリティ運用管理サービス（MDR／SOC サービス）の機能要件<br>(1) 共通要件(キ)               | メーカーではなくSOCとして日本語の窓口を24時間365日で設けても良いでしょうか。                                                                                                                            | NGAV、EDRメーカーによる日本語での24 時間365 日の受付、回答などの対応ができることが必要です。                                                                                                 |
| 9  | 仕様書   | 15 | 5 NGAV、EDR を利用したセキュリティ運用管理サービス（MDR／SOC）の機能要件<br>II セキュリティ運用管理サービス（MDR／SOC サービス）の機能要件<br>(1) 共有要件(ケ)               | 導入するソフトウェアのバージョン管理や設定情報のチューニング等を指しておりますでしょうか。脆弱性管理を指しておりますでしょうか。脆弱性管理の場合は使用されているランスコープの情報提供等は可能でしょうか。                                                                 | 両方を指しています。脆弱性管理も導入するセキュリティ対策ソフトウェアにて一元管理できることを想定しています。当市が導入している資産管理システムからの情報提供については本仕様書に定めがないため、必要であれば別途協議となります。                                      |
| 10 | 仕様書   | 15 | 5 NGAV、EDR を利用したセキュリティ運用管理サービス（MDR／SOC）の機能要件<br>II セキュリティ運用管理サービス（MDR／SOC サービス）の機能要件<br>(2) MDRサービスに関する第三者機関による評価 | 弊社提案の商品（サイバーリーゼン＋CECSOC）は外部機関のMDRの認証は受けていません。仕様緩和・除外可能でしょうか。                                                                                                          | メーカー対応のMDRサービスについて、仕様書で示す第三者機関による評価のいずれかに該当することが必要です。                                                                                                 |